

選抜の基本方針

- (1) 学力検査の得点を重視して選抜することとする。
- (2) 調査書の「特別活動等の記録」、特に部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。
- (3) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。

選抜資料

○学力検査の扱い					……………	[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 3)	……………	(225点)	} ……	[335点]
	特別活動等の記録の得点		……………	(80点)		
	その他の項目の得点		……………	(30点)		
○その他の資料	なし					

一般募集

- 第1次選抜（80%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	335点	実施しない	835点

- 第2次選抜（18%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	215点	実施しない	715点

- 第3次選抜（2%を入学許可候補者とする）

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（80点）】

以下の区分により得点を与える。

○学級活動

- ・学級を代表する委員

○生徒会活動 および 学校行事

- ・生徒会長、その他生徒会本部役員
- ・各種委員会委員長、行事実行委員長など、学校全体の代表者

○部活動 その他

- ・運動部：全国大会・関東大会・県大会の出場・入賞など、部長など
- ・文化部：全国大会・関東大会の出場・入賞など、県レベルのコンクール入選、部長など
- ・調査書の「5その他」欄に記載された活動で、運動部、文化部に準じて評価できるもの

【その他の項目の得点（30点）】

○検定・資格・段位は、以下のものについて、内容により得点を与える。

英語検定、漢字検定、数学検定、毛筆・硬筆検定、珠算検定、柔剣道段位、その他

○総合的な学習の時間の記録など、その他評価できるものに得点を与える。

第2志望

なし

その他

なし